

松友会東京支部 2023 年総会のご案内

春色のなごやかな季節、桜の便りも聞こえてまいりました。新型コロナの厳しい状況が続きましたが、皆様にはお元気でお過ごしのこととお喜び申し上げます。

三年間待ちわびておりました松友会東京支部総会、並びに懇親会を下記の通り開催することとなりました。制約を受け続けました日々から、ようやく皆様へお知らせできる運びとなりました。いまだ不安は残っております。従来の形とは少し変わり、ゲストをお招きした華やかな時間やいつもの通りのお食事とは参りませんが、会場のホテル側と打ち合わせを行いまして新型コロナに十分配慮致しました形の懇親会を考えております。

思ったより長く続いております新型コロナではありますが、爽やかな5月の一日を一緒に過ごしませんか？懐かしい先輩の皆様と、つい、ちゃん付けになってしまいます同期や後輩の笑顔と再会致しましょう。どうぞ、お誘い合わせてご出席下さいますよう、心よりお待ちしております。

さて、今年より本校同窓会発行の「松友会報」を同封できることになりました。これは、現同窓会会長茂木典子様のご尽力により、1993年に創刊され現在に至っておりますものです。同窓会本部のご厚意により東京支部でも配布できることは大変うれしく、八戸東高校の今を共有できますのは喜ばしいことです。また一昨年地元青森のラジオで放送されました「創立 120 周年記念番組」も準備しました。

なお、昨年まで支部への連絡用ハガキを同封しておりましたが、今回は経費を考慮しまして私製ハガキに致しました。大変お手数ですが、**63円切手を貼付の上投函**下さいますようお願い致します。もしくは下記の谷内宛に直接ご連絡いただきましても結構でございます。誠に心苦しい変更ですが、ご協力をお願い申し上げます。

皆様のご健康をお祈り申し上げますと共に、同窓会へのご参加を心よりお待ちしております。

記

1. 日 時 2023 年 5 月 21 日（日） 12 時～14 時 30 分（開場 11 時 30 分）
1. 場 所 第一ホテル両国 5F「北斎」 東京都墨田区横網 1-6-1
電話 03-5611-5211 FAX 03-5611-5212
1. 会 費 8000 円（年会費 1000 円 懇親会費 7000 円）
 - * 欠席の方も年会費 1000 円の納入にご協力くださいますようお願いいたします。
 - * 郵便振替用紙（手数料松友会東京支部負担）を同封しました。会費は当日でも結構ですが、当日の混雑を避けるため、ご送金いただければ幸いです。
 - * 総会出欠のご返事は 5 月 13 日（土）までをお願いします。

松友会東京支部長 谷内 玲子
Tel 03-5249-3775、070-4177-3670

◆第一ホテル両国ご案内図◆



☆都営地下鉄大江戸線「両国」
A1 出口直結
☆JR総武線「両国」
東口・西口より徒歩 6 分

第一ホテル両国付近の施設

- 両国国技館
「大相撲五月場所」
- すみだ北斎美術館
- 江戸東京博物館
改修工事のため休館中

八戸東高校の今

青森県立八戸東高等学校は、昨年春に第 38 代校長として清川和幸先生をお迎えしました。清川校長先生からは生徒に望むこととして「創立 122 年の令和 5 年度は、コロナの制限が少なくなるので、高校生活を『学力と品性の向上』をモットーに謳歌してほしい。」とのお話がありました。同窓会の皆様へのお話は同封の松友会報第 26 号をご覧ください。

学校 HP(<http://www.hachinohehigashi-h.asn.ed.jp>)では、学校の様子を紹介しており、関連団体をクリックすると同窓会活動も閲覧できます。お知り合いの方々にもどうぞご紹介下さい。



「松友会報」創刊の思い出

松友会会長 茂木 典子（高校 18 回生）

昭和 63 年に母校に転勤し、学級担任と松友会のお手伝いを仰せつかりました。その中で、松友会の活動をお知らせする会報があればと考えるようになり、当時の大下静子副会長（高女 29）にご相談し、鈴木英会長（高女 21）と音喜多キク名誉会長（高女 2）の承認をいただいて、平成 5 年 9 月発刊の運びとなりました。

「松友会報」第 1 号の「支部だより・東京支部」のコーナーは、富田美津子事務局（後に支部長・高女 29）が、新入会員の歓迎と激励の会を兼ねた総会（出席者百名）の明るく和やかな様子を書いて下さり、当時宝塚花組に所属していた亜衣 雅さん、月組の遙名りおさん（共に同窓生）の記事とともに、とても好評でした。1 面には音喜多キク名誉会長（高女 2）「来し方を振り返って」、鈴木英会長（高女 21）「就任にあたって」のご挨拶と、音楽部の全日本合唱コンクール全国大会金賞（3 回目）の記事が掲載されています。

創刊から 30 年経った今、会報作成を担う役員として、創刊当時の在校生たちがいることは、感慨一入です。

松友会報第 1 号「支部だより」

平成 5 年 9 月 29 日発行

東京支部

事務局 富田美津子

風さわやかな五月二十三日、今年の松友会東京支部総会は、都心青山にある「子供の城」で開催されました。

新入会員の歓迎と激励の会を兼ねた総会は今年で四回目となり、母校の多くの先生方や若き溢れる新会員の参加は、会を重ねる毎に新鮮な風を吹き込んでくれるようです。

出席者百名のうち支部会員は高女十二回生から高校二十二回生まで八十名。年齢差四十才もの者が一堂に会して同じ話題で盛り上がるのも、ふるさとを一つにする同窓会ならではのことと思います。

正午、記念撮影に始まり、林瑞子支部長の挨拶、続いて新会員への歓迎と励ましの言葉。そして一人ずつに祝品が贈られ、代表の山野さんから頼もしい御礼のことばがありました。次いで本部より御出席の鈴木英会長の御祝辞とともに、松友会九十周年の事業として桜の植樹をしたとのお話に、しばし懐かしい学舎に思いを馳せたことでした。議事ののち、来賓の県人会小渡康朗常任理事（八高出身音喜多先生と同期の由）の乾杯で懇親会となり、在京八高同窓会の中村絃一様、母校の諸先生方（伊藤・赤牛・音喜多・宮澤・茂木・斎藤・熊谷各先生）それに旧校歌を作曲された関はる先生が御健在ぶりを示され、それぞれにお心のこもった御挨拶をいただきました。

特に関先生は、新赴任先の八高女で若さで作曲した校歌が二十年余りも歌いつがれていたことを、とてもお喜びでいらつしやいました。

その後、各回生毎に自己紹介があり、とくに高校初期の共学時代の男性が四名いて、話の輪の中心となっていました。出席会員中の大先輩高女十四回の田口さんは、現在も現役で教壇に立たれておら

れる由など、皆様のいろいろな話を伺い、同窓生のふるさとを離れてのすばらしい活躍を誇らしく思いました。

また、学校のお計らいで東高音楽部の全国合唱コンクール金賞受賞曲をテープで聞かせていただきました。どこにいても、わが母校が全国に名をとどろかせてくれることは、本当にうれしいことです。今年もおみやげに頂戴した「八戸せんべい」と生徒会誌「樹下道

は母校の大きな存在を意識させてくれます。

久しぶりの校歌を、一層の感慨をこめて歌い、又来年も元気でと再会を約して、二時、会を閉じました。

初夏の午後の陽射しはたくましく、青空にひらめく、会場隣りの新しい国連大学の旗が目にしみました。



私は、歌うことが大好きで小・中・高と合唱部でした。歌の仕事をしたという夢を追いつけ、たどり着いたのが新国立劇場合唱団というプロの世界です。そして長きに渡りオペラの舞台に立ち、役を通して様々な時代や国の人々の多種多様な人生を経験できたのも興味深く楽しいものでした。

先代の市川團十郎、衣裳のワダ・エミ、演出家のフランコ・ゼフィレリ、野田秀樹、指揮者のファビオ・ルイーゼ等々、彼らとの共演という幸運に恵まれ、ソリストとして出演した瀬戸内寂聴作「愛怨」や栗山民也演出「蝶々夫人」や、コンサートにおいてソロをいただいたことは、貴重な経験となりました。

ビッグネームの共演者たちが、自分たちと同じ楽屋食堂での食事を終えるやいなや、台本やスコアと向き合っている姿に、美の世界へのあくなき探求心を目の当たりにし、日々啓発されております。

劇場では、音楽の力、特に声の持てる不思議な世界に魅了され、劇場全体が感動の渦に巻き込まれる状況に触れるたび、この仕事にやりがいと新たな意欲を得ています。楽屋では、楽譜のチェックやメイク、衣裳着用などメンバーの相互協力が不可欠で、東高合唱部での経験が役立ったことは言うまでもありません。歌を志す限り一生ゴールは無いということを実感しています。

東高の恩師、合唱部の先輩や仲間、松友会がいつも心の支えになっていることに感謝し、これからも歌い続けて行きたいと思えます。

今後の予定 ◆6月19日(月) 13:30~14:45

場所: わたせせいぞうギャラリー: JR 目黒駅

ビタミンステーション (お客様と一緒に唱歌や愛唱歌などを歌う会、脳トレも)

◆5月27日(土) 14:00~ ドイツ歌曲研究会 30周年記念コンサート

場所: 銀座王子ホール

◆8月4日(金) 18:30~ お気楽コンサート

場所: ミューザ川崎市民交流室

◆8月23日(水) 15:00~18:00 駅伝コンサート

場所: 渋谷区さくらホール

近藤 連絡先 08072340326



富田美津子元東京支部長をお訪ねして

高女29回生の富田さんは「青森県立八戸高等女学校」に太平洋戦争末期に入学、昭和23年(1948年)3月に卒業しました。学校は、同年4月に「県立八戸女子高等学校」に校名変更、翌24年には男女共学となり、25年には「県立八戸東高等学校」と現在の校名に変更という国内も教育界も混乱の時期でした。

高等女学校の同時代の卒業生には、料理研究家鈴木登紀子さん(23回生)、舞踊家豊島和子さん(26回生)、人権擁護委員大下静子さん(29回生)、国際看護交流協会理事三浦規さん(30回生)と社会的に活躍の方々がいらっしゃいます。

※お名前と肩書は創立百周年記念誌より

ご上京なさった当時の思い出をお聞かせ下さい

高等女学校卒業後に東京に進学したかったのですが、当時は学年から2,3名の方が東京の学校に進む位で、私は弘前の学校に進学しました。栄養士の試験を受験する時に上京したのが初めてです。

上京して都内の区立中学校の教師となり、結婚、子育て中を含め約38年勤務しました。

お仕事を続けられた時の思い出は

仕事上の苦労はありましたが、保護者の方々から人間の生き方を教えて頂くことも多かったです。

共稼ぎでしたし、その頃は保育園がありませんでしたので、知人の伝手で学生さんとか住み込みのお手伝いの方をお願いしました。大変心強く家族同様に暮らしまして、今でもお付き合いしております。

ご退職後はどのように過ごされていますか

若い頃からジェット機で旅行するのが夢でした。在職中の1978年に夫と「ジャルパック17日間欧州旅行」に参加、次に夫の喜寿記念に南アフリカの「喜望峰」に出かけ、その後も世界各地を旅しました。

また、旅行後は各地で出会った人々や風景等を絵に描いて楽しんでおります。

富田さんから40余年に及ぶ「地球旅を綴る絵巻物」をお借りして、5月の支部総会会場にて展示いたします。世界の自然、名所旧跡、クルーズ船の思い出を、どうぞお楽しみ下さい。

大坂栄孝、河野洋子記

コンサートのご案内

上田誠司です

(高校 52 回生)

- ◆5月16日(火) 17:00 開演
5月17日(水) 12:00 開演
17:30 開演(2回公演)
場所:タワーホール船堀・小ホール
Y's company 公演「こうもり」
ファルケ役で出演します
- ◆6月3日(土) 14:00 開演
場所:豊洲シビックセンター ホール
SPECIAL OPERA GALA CONCERT
- ◆6月30日(金) 14:00 開演
18:30 開演(2回公演)
場所:渋谷区文化総合センター大和田伝承ホール
オンプラゾリステン公演 オペレッタ「白馬邸にて」
- ◆11月25日(土) 時間未定
場所:台東区立旧東京音楽学校奏楽堂
かっぱ橋歌劇団第12回公演「湖上の美人」
- ◆八戸にて「びすところ座」オペラ公演の予定
上田 連絡先 09057745540

内田智子です

(高校 59 回生)

- ◆4月13日(木) 18:30 開演
16日(日) 15:00 開演
場所:東京文化会館大ホール
東京春祭オペラ「トスカ」
東京オペラシンガーズとしてコーラス出演
- ◆5月1日(月) 14:00 開演
場所:日暮里サニーホールサロン
内田智子&勝部太ジョイントコンサート
- ◆6月8日(木) 19:00 開演
場所:神楽坂音楽の友ホール
三善晃特集です
- ◆6月30日(金) 18:30 開演
日本歌曲の今コンサート 八戸市公民館ホール
内田智子&秋野友香ジョイントコンサート
- ◆8月5日(土) 場所:三越劇場
オペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ」
- ◆9月20日(水)
場所:横浜関内ホール
- ◆11月25日(土)
場所:東久留米、聖グレゴリオの家
日本オルガン教会創立50周年記念コンサート
パイプオルガンとソプラノのコンサート
内田 連絡先 08060025453

皆様のお便りから

八戸東を卒業して宇都宮に嫁いで半世紀…会報を読み懐かしさに心温まる思いです。「朝読書」の黒坂校長先生のお話など今の自分に必要だと気付かされました。
亀井友子(高校 18 回生)

後輩、卒業生、皆様頑張っている様子うれしいです。日比谷 OKUROJI の八戸都市圏交流プラザ 8base を訪れ懐かしさを感じました。お勧めです。
原田由美子(高校 23 回生)

母校の様子が知れてうれしいです。在校中の80周年記念行事が盛大に行われたのを記憶しています。120周年おめでとうございます。
吉岡純子(高校 34 回生)

歴史を尊重し、繋いでいく心と実践に感謝します。リカちゃん人形を見て母校の誇りに自分を律し、社会に貢献しております。
小西紀江(高校 37 回生)

豊嶋裕子さん(高校 27 回生) 近況
2018年の総会で、ゲストとしてピアノを演奏して下さいました。八戸に帰られて作成したCDを、今回の懇親会でながします。

吉岡リサです

(高校 30 回生)

八戸市のコミュニティラジオで「吉岡リサの音楽と健康」を放送しています。サイマルラジオカラジコの無料アプリで、ぜひお聞き下さい。

2022年は東北新幹線八戸駅開業20周年、八甲田トンネル開通18年の年でした。八戸駅で「八甲田ストーリー」「北の街へ」を歌わせて頂きました。

八戸ラジオ BeFM76.5MHz

毎週木曜日 20:30~21:00

再放送日曜日 20:00~20:30

編集後記

今年は皆様に「総会のご案内」をお送りすることができ、とても嬉しく思っています。原稿、近況をお寄せ下さり、ご協力下さった皆様にお礼を申し上げます。紙面には、昨年お寄せいただいたお声を載せさせていただきました。今後は皆さまと一緒に、紙面を考えていきたいと思っています。どうぞ近況、高校時代の思い出、東京支部へのご意見などお寄せ下さいますようお願い致します。また一緒に支部のお手伝いをしていただける方がいらっしゃいましたら、ご連絡お待ちしております。

事務局長 河野 洋子

連絡先 042-536-4938 090-8962-0037